



# 社協



## 第131号 2019.7.1

社会福祉法人酒々井町  
社会福祉協議会

このマークは社会福祉協議会  
全国共通のシンボルマークで  
す。手を取りあって、明るい  
しあわせな社会を建設する姿  
を表現しています。

〒285-0922 酒々井町中央台4-11 TEL.043-496-6635 FAX.043-496-5245  
E-mail:info@shisuisyakyo.or.jp URL:https://shisuisyakyo.or.jp/

## 社会福祉協議会 会費ご協力のお願い

社会福祉協議会（社協）は、住民のみなさんと共に誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざし、より良い生活を実現することを目的として、設置された民間の福祉団体です。

「社協」は、社協活動への住民参加・参画の推進、そして、自主性・主体性の強化と充実などを目的に、会員制度をとっています。

「社協」を支える財源は、会員のみなさんの会費が基盤となっています。

ぜひ「社協」の活動趣旨に賛同いただき、ご協力いただけますようお願いいたします。

会員の種類	一般会員	一世帯 500 円のご協力を7月1日～31日まで、自治会を通じてみなさんに加入をお願いしています。
	特別会員	1口 1,000 円以上のご協力を通年受付しています。昨年度ご協力いただいた方には、12月に各地域の赤十字奉仕団が訪問します。

### 〈こうして使われています〉



安否確認を目的とした  
給食サービスの実施



小中学生、高校生を対象にした  
ボランティアスクールの開催

### 会費のQ&A

Q. 会費は強制なの？

A. いいえ、強制ではありません。社協の趣旨に賛同していただける方に納入をお願いしています。

Q. 会員になった覚えはないし、なぜ会費を集めるの？

A. 町民全員が会員との考えのもと、会費をお願いしています。

社協の財源は町等の補助金のほか、町民の皆さんからいただく会費、寄付金により成り立っています。この会費が地域に必要な福祉事業を行うための貴重な財源となっています。

町民の皆さんが会員となることで、その会費をもとに地域福祉を推進するという、住民相互の支え合い制度です。

Q. 会費で職員の給料を払っているの？

A. 人件費は町からの補助金等で賄われています。会費はすべて事業費に使われています。

### 「ひなげしの会」のご案内

町内の障害者同士の交流を図るため「ひなげしの会」を開催します。手をつなぐ親の会及び心身障害者福祉会の会員による出し物や、ボランティアによる手話ダンス、参加者全員でのゲーム大会など、楽しく過ごしていただけるようなプログラムを計画しています。

町内在住の障害のある方はどなたでも参加できますので、お気軽にお申し込みください。



日時 7月27日(土)  
10時～13時頃  
※昼食をご用意します。  
場所 中央公民館 講堂  
申込期限 7月12日(金)  
申し込み・問い合わせ  
社会福祉協議会



### 井戸っこ (しすいちゃん) 会員募集中!

社会福祉協議会では、町の社協をもっと身近に感じていただき、充実した地域福祉事業を行うため、今年度から新たに『井戸っこ (しすいちゃん) 会員』を募集しています。

会員証として、井戸っこ (しすいちゃん) のピンバッジを差し上げます。

社協窓口または社協が参加するイベント会場でも受け付けます。皆様のご協力をお願いします。

【井戸っこ (しすいちゃん) 会員】

☆会費・・・一口500円

\*一口につきピンバッジ1個進呈

※今年度のバッジは、『酒々井町町制施行130周年の特別仕様』になります。





### 在宅福祉事業

○給食サービス  
給食サービス「菜のはな会」により、75歳以上の1人暮らしの高齢者に対して、月3回手作りのお弁当を配布し、安否の確認を行いました。加えて、7月5日に七夕まつりを開催しました。

○朗読サービス  
朗読奉仕グループ「虹」により、町の広報紙や議会だより、社協の広報紙をCDに録音し、目の不自由な方等に届けました。

## 事業報告

## 平成30年度

○生活援助用具の貸出し及び購入助成  
生活に必要な介護用品（車いす等）の貸出しや、購入助成を行いました。

○ワンコインサービス事業  
高齢者や障害者のいる世帯等の「ちょっととした困りごと」を地域の登録ボランティアが代わりに行いました。

○ふれあいサロン事業  
傾聴ボランティア「かざぐるま」の協力により、毎月第1金曜日にふれあいサロンを開設しました。また、普段会場まで来られない方のために出張サロン（墨ふれあい館）を開催しました。

### ボランティア活動の推進と育成

○ボランティア活動の推進  
・登録ボランティア  
8グループ179名  
・個人ボランティア42名  
（内災害ボランティア4名）  
○ボランティア協議会活動の推進  
○ボランティアの育成  
○ボランティア講座の開催

### 高齢者福祉事業

○老人福祉大会の開催  
○水仙クラブ連合会の運営

### 障害者(児)福祉事業

○心身障害者福祉会の運営  
○手をつなぐ親の会の活動支援  
○当事者団体交流事業の実施

### 低所得者への支援

○善意銀行の貸付 28件  
○生活福祉資金の貸付 5件

### 地域福祉フォーラム事業

第2期酒々井町地域福祉計画・地域福祉活動計画の周知を図るとともに、地域共生社会の実現に向けた「我が事・丸ごと」の地域づくりを考える場として、7回目の地域福祉フォーラムを開催しました。

また、来場者に福祉への理解を深めてもらえるよう、オンラインカフェや介護用品の展示、何でも相談等を行いました。

### 地域福祉推進委員会

平成30年3月に策定した第2期酒々井町地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進と評価を行うため、委員25名により推進委員会を組織し、委員会を3回開催しました。

### 介護支援ボランティア事業

（町受託事業）  
65歳以上の方が介護施設でボランティア活動を行う「介護支援ボランティア事業」を実施しました。

### 「しすいふれ愛タクシー」の運行

（町受託事業）  
利用者数 13,604人  
登録者数 7,541人



### 日常生活自立支援事業

（県社会福祉協議会受託事業）  
日常生活を送る上で、十分な判断ができない方や、体の自由がきかない方が地域で安心して生活できるよう、福祉サービスの利用援助や金銭管理の支援を行いました。

### 広報啓発事業

○広報「社協しすい」（年4回）の発行  
○ホームページ・SNSでの情報提供

### その他事業

○心配ごと相談・法律相談  
○共同募金事業  
○ひとり親家庭支援事業  
○防災関連事業  
○災害ボランティア講座の開催  
○災害時要援護者支援ボランティア会の運営  
○新規車両の整備  
○生活支援体制整備事業の協議体への参加  
○生活困窮者自立支援事業との連携  
○ふくしまップの周知

## 新理事及び監事が選任されました

定時評議員会が6月11日(火)に開催され、任期満了に伴う改選により、理事12名、監事2名が選任されました。

社会福祉法人における理事会では、業務執行に関する意思決定機関としての権限を有しており、以下の職務を行うこととなっております。

- ① 社会福祉法人の業務執行の決定
- ② 理事の職務の執行の監督
- ③ 会長・副会長の選定及び解職

これにより、速やかに理事会が開催され、会長に齋藤甲一氏、副会長に高橋昌司氏、福田喜一郎氏の2名が選定されました。

理事及び監事の任期は、選任後2年以内を終了する会計年度に関する定時評議員会終結の時（令和3年）までとなります。

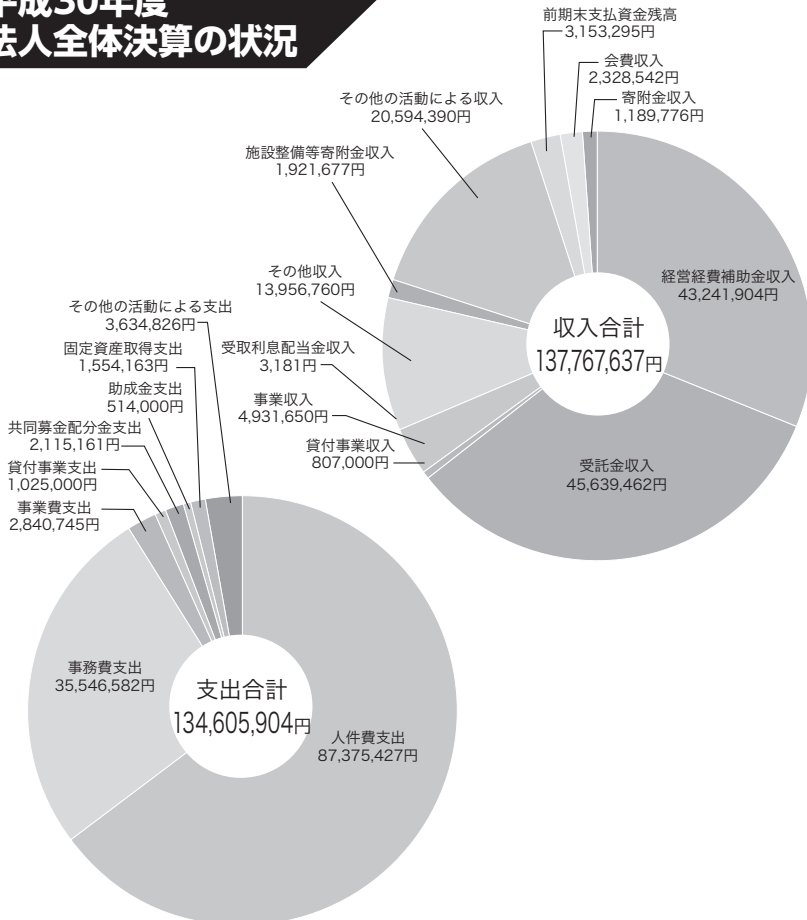
※定時評議員会終結の時とは、「事業報告、決算」について審議する評議員会（6月開催）が終了した時を示します。

### 理事・監事名簿

令和元年6月11日現在  
（敬称略・順不同）

役職	氏名	選出区分	役職	氏名	選出区分
会長	齋藤 甲一	社会福祉事業について学識を有する者	理事	小池 秀和	地域の福祉関係者
副会長	高橋 昌司	社会福祉事業について学識を有する者	理事	大西 眞典	地域の福祉関係者
副会長	福田喜一郎	社会福祉事業について学識を有する者	理事	深山 敏行	社会福祉事業について学識を有する者
理事	越川 和哉	社会福祉事業について学識を有する者	理事	斉藤 廣	地域の福祉関係者
理事	京増 恒	地域の福祉関係者	理事	河島 幸弘	社会福祉事業について学識を有する者
理事	御園生浩士	地域の福祉関係者	監事	門脇 尚樹	財務管理に関して識見を有する者
理事	藤崎美津江	地域の福祉関係者	監事	高石 直美	社会福祉事業経営に関する識見を有する者

## 平成30年度 法人全体決算の状況



皆様のおかげで10周年  
これからもよろしくお祈いします

**新会員も募集中です！**

（公社）酒々井町シルバー人材センター  
☎043-496-4077（土、日、祝日を除く）

広告

サービス付き高齢者向け住宅 ～ご高齢者のための賃貸住宅です～



**ソルシアス佐倉**

すべての人に希望あふれる明日を

- 京成佐倉駅徒歩4分
- 24時間介護スタッフ常駐
- お元気な方も介護の必要な方もご入居できます

**0120-83-7070**

住所／佐倉市宮前3-15-1  
事業主体／株式会社JALUXトラスト



ご見学随時承ります

広告

## 令和元年度 主な事業

● **自主財源の確保**  
社協にふさわしい自主的な事業を実施するため、井戸っこ会員の創設等自主財源の確保に努めます。

● **第2期地域福祉活動計画の推進**  
住民が安心して暮らせるまちづくりをめざすため、地域住民、行政、福祉団体等と連携して計画の推進を図ります。

● **地域福祉フォーラム事業**

地域において新たな住民活動のきっかけづくりとして「地域福祉フォーラム」の開催を継続するほか、「福祉まつり」の開催を町と検討します。

● **ふくしまップの周知**

外出に不自由を感じる方が少しでも外出しやすくなるような情報提供を行うため、ふくしまップの周知を行います。



● **生活支援体制整備事業**

近年増加する高齢者世帯への多様な生活支援サービスを検討するため、実施主体である地域包括支援センターとの連携を深めるとともに、地域の課題解決の場として開催される協議体へ参加します。

● **防災事業**

いつ起こるか分からない災害に

備えて、災害ボランティアセンターへ立ち上げ訓練の実施をはじめ、防災体制の整備と住民の防災意識の向上を図ります。

● **ボランティア活動の推進と育成**  
ボランティア活動への参加促進のため、入門・専門講座等を開催するとともに、ボランティア団体の活動を充実させ、幅の広いボランティア活動の確立に努めます。

● **在宅福祉推進事業**

援助を要する方々が地域で安心した生活ができるよう、住民の善意によるたすけあい等を通じた援護活動を実施します。

● **善意銀行事業**

生活困窮者に応急的に対応するため、生活困窮者自立支援事業と連携しながら資金又は物資を援助し、生活の自立促進を図ります。

● **広報事業**

福祉に対する理解と積極的な参加協力を促進するための広報活動を展開します。また、SNS（ソーシャルネットワークサービス）を活用し、幅広い年齢層へのアプローチに努めます。

(町受託事業)

● **しすいふれ愛タクシー事業**

しすいふれ愛タクシーの運行及びPR活動を行います。

● **介護支援ボランティア**

高齢者自身の介護予防と生きがいづくりを推進します。

(県社会福祉協議会受託事業)

● **生活福祉資金**

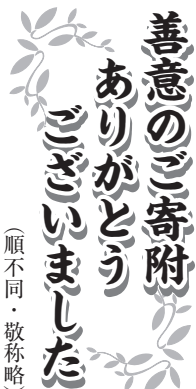
低所得世帯等の経済的自立の促

進を図り、安定した生活が送れるよう支援します。

● **日常生活自立支援事業**

高齢者や障害者で判断能力が十分でない方々が、地域で安心して生活できるよう、福祉サービスの利用援助や金銭管理の支援を行います。また、成年後見制度の利用支援を行い、適切な権利擁護体制の整備を図ります。

☆平成30年度事業報告及び資金収支決算、令和元年度事業計画及び予算の詳細につきましては、窓口のほか、ホームページ上でも公開しております。



(順不同・敬称略)

(金銭)

▽生きがいデイサービスさわやかクラブ 2万円  
▽すこやかクラブ 1万4千861円

▽水墨画教室墨青会 1万円

▽森田 健二 1万円

▽ハワイアンフェスティバル参加者一同 6千566円

▽匿名9件 4万2千558円

合計 10万3千475円

(H31年3月26日〜R1年6月21日受付分)  
(一部広報ニューしすい再掲)

## ご協力ありがとうございました 日赤活動資金募集運動

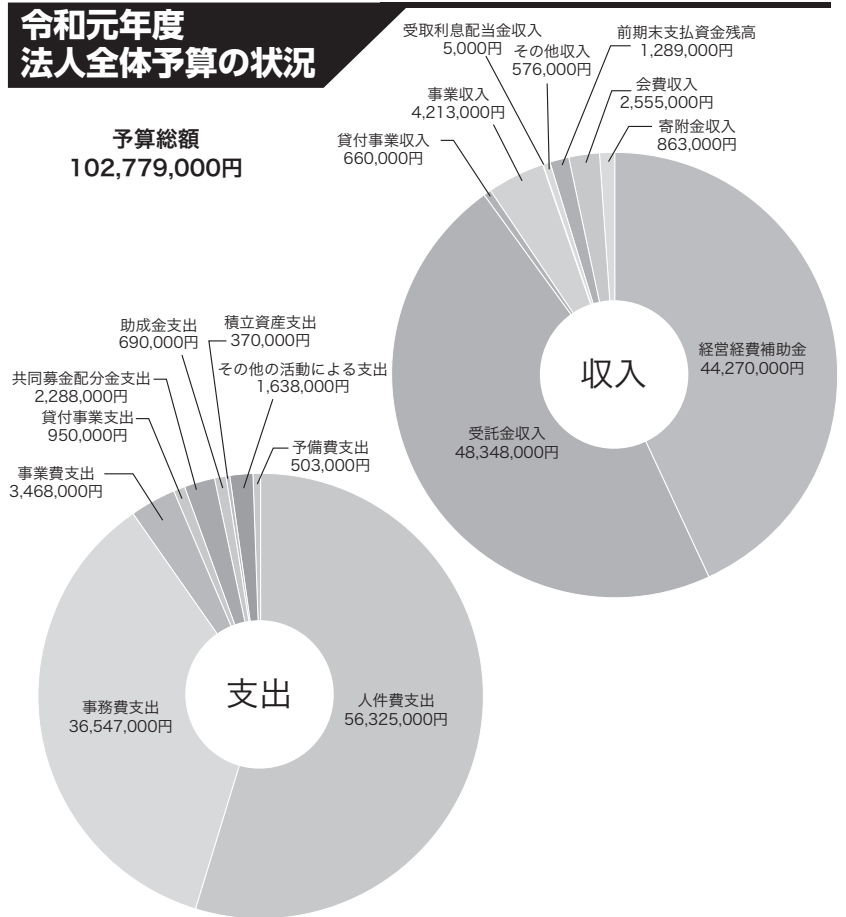
日本赤十字社では、国内の災害救護活動や海外の紛争・災害・病気などで苦しむ人々への救援活動などを行っています。

これらの人道的活動は、皆さんにご協力いただいた活動資金を財源に行われています。

5月、6月の2か月にわたり日赤活動資金募集運動にご協力いただきありがとうございました。



## 令和元年度 法人全体予算の状況



## 広報「社協しすい」 有料広告

広報紙にPRの広告を載せてみませんか。

【広告の規格】 縦45mm×横110mm

【広告の料金】 5,000円/回

## 「しすいふれ愛タクシー」車体広告

【広告の規格】 縦300mm×横450mm (マグネット式)

【広告の料金】 (制作費)1万円程度

※デザインによって異なります

(掲載料)1枚につき

・1か月 2千円

・1年間 2万円

千葉県委託 生活困窮者自立支援事業

## さかえ・しすい ワーク・ライフサポートセンター

仕事探し、借金・滞納、ひきこもり…  
こんな不安、ひとりで抱えていませんか？  
一緒に解決策を見つけていきましょう！

☎043-308-6332

9:00～17:00(土日祝を除く) 相談無料・秘密厳守  
ご自宅への訪問相談もいたします。

〒285-0026 千葉県佐倉市王子台1-14-12スズノキビル1階

広告

総合印刷

企画・製作・イベント

## 株式会社 エイティ

〒289-1115 八街市八街ほ211

TEL043-444-2024 FAX043-440-1101

広告



## 体験してみませんか 夏休み！親子ボランティア講座

今年も小学生の親子を対象に、ボランティア講座を開催します。

①親子で作ってみよう！体にやさしい料理教室  
開催日時 7月26日(金)9時半～13時頃(作ったメニューを試食します。)



場所 中央公民館調理実習室  
講師 栄養士 小別當ひろ子さん  
定員 20名(先着順)  
対象者 小学生とその保護者(同伴でお願いいたします。)  
参加費 1人300円(申込用紙に、参加費を添えてお申込み下さい。)

## あしす

※エプロン・三角巾をお持ちください。  
※すべりにくい靴でお越し下さい。  
②空港×ボランティア見学  
自分達にできることを考えよう！  
空港内でボランティア活動をされている方にお話を伺い、ボランティアへの理解を深めます。

開催日 8月6日(火)  
集合 8時15分までに役場駐車場の町バス前に集合  
定員 30名(先着順)  
参加費 無料  
会場 成田空港  
※小学3年生以下は保護者同伴で参加してください。  
※当日必ず保険証等、身分証明書をお持ちください。  
※帰りは13時頃の予定です。  
なお、昼食はありません。



## 中学生・高校生集まれ！ 夏休みボランティアスクール

中学生、高校生を対象にボランティアスクールを開催します。

内容 千葉県西部防災センター(松戸市)見学  
※地震体験、消火器体験、救命講習等

開催日 8月7日(水)  
集合 8時15分までに役場駐車場の町バス前に集合  
定員 30名(先着順)



参加費 1人300円(当日徴収します)  
※昼食にお弁当を用意します。  
※帰りは15時半頃の予定です。

申込期限 8月2日(金)

申し込み・問い合わせ 社会福祉協議会

## 酒々井町ボランティア協議会 総会と振込詐欺についての講演

5月31日(金)、中央公民館講堂でボランティア協議会総会が開催され、登録ボランティア団体と個人ボランティア、計48名が参加しました。

総会では、平成30年度事業報告及び決算報告と、令和元年度事業計画及び予算について、承認され、その後各団体や個人の活動について発表がありました。

総会終了後は佐倉警察署生活安全課による「振込詐欺について」の講演が行われました。

被害に合わないようするには、「留守電や録音を使って、1人で判断せずに確認する。」「自分の情報を相手に伝えない。」「うまい話はキッパリ断る。」ほか、家族の合言葉も心がけるとよいそうです。

「自分は大丈夫」と思わずに、困った時は迷わずに警察・交番に相談をし、酒々井町を皆さんで守りましょう。

(傾聴ボランティア「かざぐるま」)



## 入門講座の成果と活動状況について

酒々井町ボランティア協議会で平成30年度に開催した「音訳(朗読)ボランティア養成講座」では、計4回の講座を受講された方々のうち、5名の方が朗読奉仕グループ「虹」へ入会されました。すでに社協しやすい等の音訳CDの作成や、勉強会等への活動に意欲的に取り組んでいただいています。

また、「傾聴入門(スキルアップ)講座」を経て、傾聴ボランティア「かざぐるま」へ入会された方は5名いらっしゃいました。

早速6月7日(金)のふれあいサロンでは、訪れた皆さんとお話をしたり、季節の歌を歌ったりと、和気あいあいと活動されていきました。

これからも講座で得た知識を活かし、新しい仲間とともに活動できればと思います。

(傾聴ボランティア「かざぐるま」、朗読奉仕グループ「虹」)



## 夏休み親子ふれあい旅行

行き先：東京ディズニーシー  
期日：8月21日(水)〈7時50分までに酒々井町役場駐車場集合〉

対象：ひとり親家庭の親子(保護者)

定員：45人(先着順)※20名以下催行中止

参加費	大人			中・高生			4歳～小学生		
	一般	5,500円	4,500円	3,500円	2,500円	1,500円	1,000円	500円	
白ゆり会 会員	4,500円	3,500円	2,500円	1,500円	1,000円	500円	500円	200円	

(3歳以下は無料になります。)

申込期間：8月1日(木)～8月9日(金)

申込方法：申込書(社会福祉協議会窓口にて配布)に参加費を添えて、同窓口にてお申し込みください。  
たくさんの方々の参加をおまちしております。

## うたのおねえさんとあそぼう！ ～更生保護女性会ミニ集会～

うたのおねえさんやこぶたちと一緒に、おうたを歌ったり、楽しい電車ごっこやボールころがしで遊びませんか？

一緒に楽しい時間を過ごし、育児について語り合しましょう。

日時：8月17日(土)11時～12時頃まで(開場：10時30分)

会場：中央公民館講堂(酒々井町中央台4-10-1)

対象：小学校低学年までのお子さまと、その保護者(おじいちゃん・おばあちゃんも可)

※保護者同伴でお越しください。

定員：100人 参加費：無料(申込不要)

主催：酒々井町更生保護女性会

後援：酒々井町、酒々井町教育委員会、佐倉地区保護司会酒々井町分会  
社会福祉法人酒々井町社会福祉協議会

企画協力：人形劇・イベント企画 ぶどうのおんぶ



Facebook  
更新中！

アクセス・いいね、  
お待ちしております！

## 職員紹介 酒々井町社協

- 事務局長 大崎 智行(酒々井町から派遣)
- 事務局長次長 渡邊 裕之(酒々井町健康福祉課へ行政実務研修派遣)
- 主幹 椎名 敏子(酒々井町から派遣)
- 副主幹 佐藤 高信(酒々井町から派遣)
- 副主査 吉田 実 久保 隆
- 主任主事 森田 真央
- 【4月1日付異動】酒々井町健康福祉課
- 主任主事 伊藤 直裕(酒々井町からの派遣解除)

【申し込み・問い合わせ】 社会福祉協議会 ☎(496) 6635